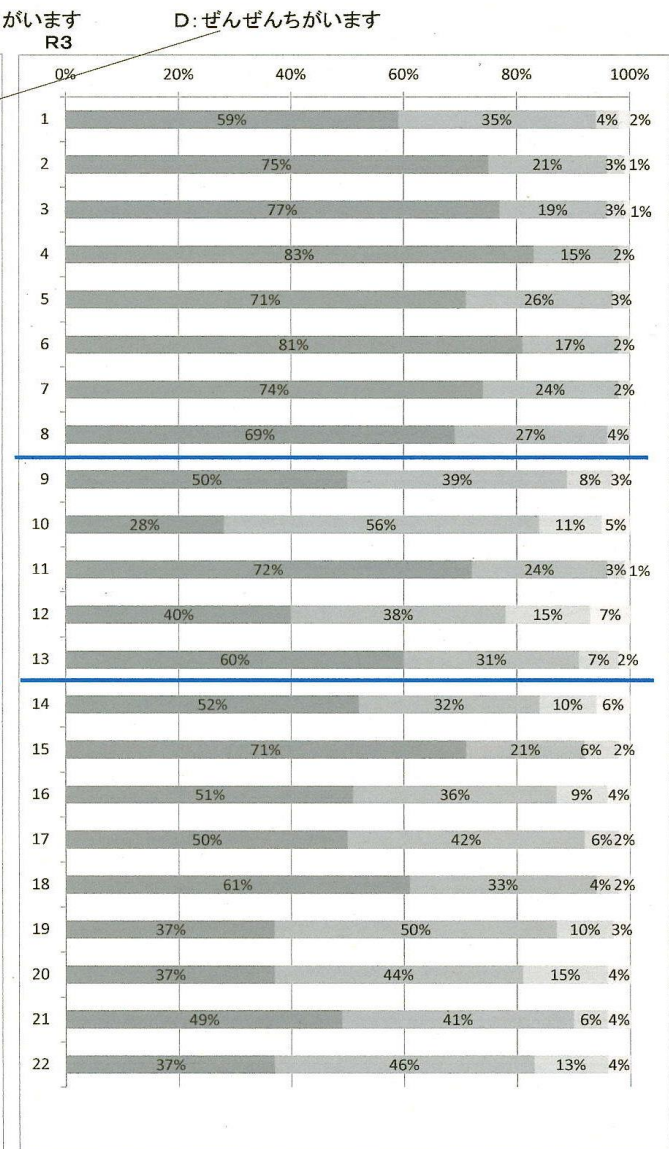
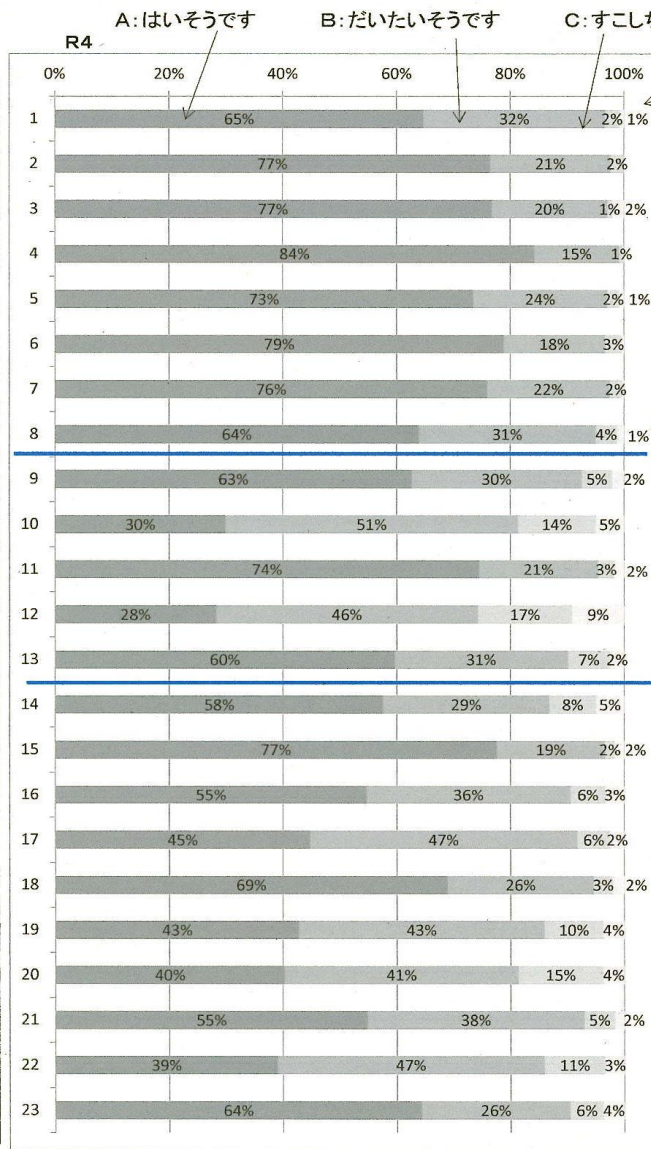


令和4年度 学校評価アンケート 集計結果<児童>

1	私は、いつも元気に学校生活を送っている。
2	先生は、子ども一人ひとりを大切にしてくれる。
3	先生は、いじめなどで困っているとき、相談にのってくれる。
4	先生は、命の大切さや決まりを守る大切さを教えてくれる。
5	先生は、みんなの意見をよく聞いて、相談にのってくれる。
6	先生は便り（学校だより・学年だより）を出して学校の様子を伝えてくれる。
7	先生は、けがや病気に注意して、健康に過ごすように話してくれる。
8	おうちの人は、先生（学校）に協力している。
9	授業は、わかりやすく、楽しいです。
10	私は、漢字を正しく書いたり、まちがえずに計算したりできるようになっている。
11	先生は、授業でわからないことをていねいに教えてくれる。
12	私は、家庭学習を自分から進んでやっている。
13	通知表を見ると、これからがんばることがよくわかる。
14	私は、学校へ行くことが楽しい。
15	私は、友達と仲良く学習したり遊んだりしている。
16	私は、通学班で仲良く登校している。
17	私は、学校のきまりや約束を守って生活している。
18	私は、友達と助け合って生活している。
19	私は、はっきりとした声であいさつや返事をしている。
20	私は、早寝、早起き、朝ご飯の習慣がしっかりとできています。
21	私は、話をする人を見て、話を聴いている。
22	私は、学習用具などの忘れ物をせずに、学校に来ている。
23	地域の方との勉強や活動は楽しい。



◆アンケート結果から

○学校運営（学校生活）に関して（項目1～8）

どの項目においても「はいそうです、だいたいそうです」と答えた子どもが95%以上を占めています。特に「1：いつも元気に学校生活を送っている」の項目では、「はいそうです」と答えた子どもが68%と昨年度よりも6%増えています。また、項目4「命や決まりの大切さを教えてくれる」項目6「便りで学校の様子を伝えてくれる」で「はいそうです」に高い数値がみられました。今後は、項目12、3、5で「すこしちがいます、ぜんぜんちがいます」が0%になることを目指して学校運営、学級運営をしていきたいと思ひます。

○学習に関して（項目9～13）

昨年度と同様、項目12「家庭学習を進んでやっている」以外ほどの項目においても「はいそうです、だいたいそうです」と80%以上の子どもが答えています。しかも、昨年度よりもさらに4%減っています。これは、大変危惧される結果です。今後は、家庭と協力して家庭学習の充実を図る必要があると思ひます。また、項目9の「授業はわかりやすく、楽しい」項目11の「わからないことを丁寧に教

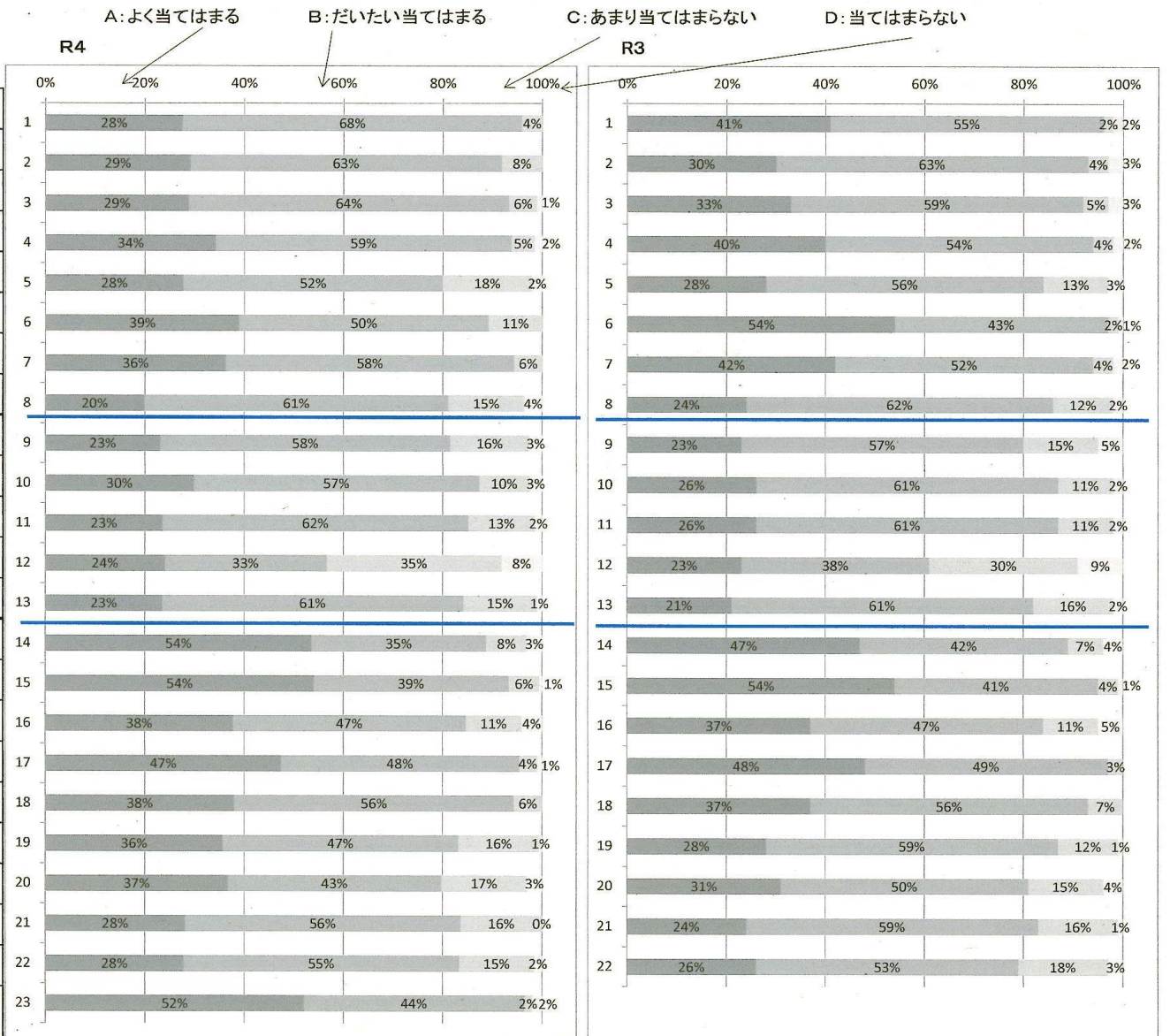
てくれる」の「はいそうです、だいたいそうです」に高い数値がみられました。これは、教職員がお互いに授業を見合ったり、ベテラン教員や中堅教員が率先して授業を公開した成果であると思ひられます。今後も教職員相互の良好な関係を維持し、よりよい授業を作り上げていきたいと思ひます。

○生活に関して（項目14～22）

どの項目においても「はいそうです、だいたいそうです」に80%以上の回答があります。またほとんどの項目（項目19は1%減）で令和3年度を上回っています。細かく見ていくと項目14「学校へ行くことが楽しい」項目15の「友達と仲良く学習したり遊んだりしている」が特に増加しています。これは、それぞれの学級で人間関係が良くなっている結果であると思ひます。他では項目21の「話をする人を見て、話を聴いている」項目22の「学習用具などの忘れ物をせずに学学に来ている」が増加しています。これは、家庭や学校での声掛けや励ましを粘り強く行ってきた結果であると思ひます。今後も子どもたちが通いたくなるような学校づくりを旨とし、指導を継続していきたくと思ひます。

令和4年度 学校評価アンケート 集計結果<保護者>

1	学校は、教育目標「明るく伸びる 正しく進む たくましく生きる」の達成に向けて取り組んでいる。
2	学校は、子ども一人ひとりを理解し、大切にしている。
3	学校は、いじめのない学校、学級・集団づくりに取り組んでいる。
4	学校は、子どもに生命を大切にす心や、社会のルールを守る態度を教えている。
5	学校は、教育相談等が充実し、相談がしやすい。
6	学校は、便りやホームページ等で情報をよく発信している。
7	学校は、事故防止に努め、子どもの安全確保や健康管理のための取り組みを十分行っている。
8	学校は、保護者の声や願いを教育活動に反映している。
9	お子さんは、授業が「わかりやすい」「楽しい」と言っている。
10	お子さんは、漢字や計算などの基礎・基本が身につけてきている。
11	授業では、お子さんに合った、支援や助言がされている。
12	お子さんは、家での学習を、自分から進んでやっている。
13	通知表の評価は、理解しやすく、教科の学習内容や子どもの学習状況がわかる。
14	お子さんは、「大塚小は楽しい」と言っている。
15	お子さんは、学級の子と仲良くできている。
16	お子さんは、通学班の子と仲良く通学している。
17	お子さんは、学校の決まりを守って生活している。
18	お子さんは、友達のことを考えて行動できる。
19	お子さんは、はっきりとした声で、あいさつ・返事ができる。
20	お子さんは、「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が身につけている。
21	お子さんは、人の話を聴く態度がしっかりできている。
22	お子さんは、学習道具などの忘れ物がない。
23	学校と地域で『「まちぐるみ」で子どもたちを育てていく』ことが大切だと思う。



アンケート結果から

○学校運営に関して(項目1～8)

どの項目においても「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」に80%以上の回答をいただきました。その中で項目3以外は、昨年度と比べて評価が下がっています。特に、項目5、6、8で評価が下がっています。それは、コロナ関係での行事変更をするときに説明が不十分であったこと等、学校と保護者の意思の疎通がしっかりと図られていないことに起因すると考えられます。この結果を真摯に受け止め、分かりやすく適切な説明やコミュニケーションを心がけていきたいと思ひます。今後は学校の様子を家庭や地域に分かりやすく発信したり、家庭や地域から情報・助言をいただいたりして、学校運営を充実させていきたいと考えます。

○学習に関して(項目9～13)

ここ数年では、久しぶりに全ての項目で「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」に80%以上の回答をいただきました。特に、項目9の「授業が分かりやすい、楽しいと言っている」項目12の「家での学習を自ら進んでやっている」が80%を超えたことは大変喜ばしいことです。これは、教職員が教材研究に力を入れたり、お互いに授業を見合ったり、中堅教員が若手教員に講習会などを開き、指導したりしたことの成果であると感じます。今後更わかりやすく楽しい授業、子どもたちのやる気を出させる指導を教員同士が切磋琢磨しながら模索していきたいと考えます。

○生活に関して(項目14～22)

どの項目においても「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」に80%以上の回答をいただきました。しかし、9項目中4項目で昨年度よりも低い評価でした。そんな中で項目14の「大塚小は楽しいと言っている」では、「よく当てはまる」が久しぶりに過半数を超えたことは喜ばしいことです。ただ、まだ一割が「あまり当てはまらない」「当てはまらない」と答えていることは今後の大きな課題であると思ひます。また、ここ数年力を入れてきた項目19「はっきりとした声であいさつ・返事ができる」では、「よく当てはまる」が8%上昇しましたが、逆に「あまり当てはまらない」「当てはまらない」が微増しました。子どもたちの中では、あいさつが大事であるという意識はかなり芽生えてきていますので今後も児童会を中心に学校全体であいさつしやすい雰囲気を作っていきたいと考えます。その他、いつも評価の低かった項目16「通学班の子と仲良く通学している」項目22「学習道具などの忘れ物がない」の評価が上がったことは、家庭での声かけ、励ましや学校での粘り強い指導の成果であると考えます。